

A1062	西武701系・新色 6両セット	再生産	予価:18,800円(税別)
			JANコード:113707 カートン内入数:12

A1063	西武701系・新色 4両セット	再生産	予価:14,000円(税別)
			JANコード:113714 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	701系は、1963年に登場した西武初のカルダン駆動車601系の後継車として、1963年から1967年まで4両固定編成48本192両が製作されました。行先方向幕の新設やステンレス飾り帯を前面に配するなど、西武オリジナルの顔つきとなりました。1975年から1982年にかけて冷房装置搭載と電磁直通ブレーキ(HSC)化改造が行われ、塗装もドアを除き黄色一色になりました。一部の編成では601系の中間車を編入するとともに、3編成をばらして6両固定編成が10本誕生し、余剰となった先頭車6両は2両固定化され、101系と同様の足回りを新製して501系となりました。長らく新宿線系統で活躍してきましたが、1988年より廃車が始まり1997年に全廃されました。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・ヘッドライト、テールライト、急行灯、前面行先表示器点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付) ・特徴的なステンレス扉を精密塗装にて再現 ・車両ナンバー、社紋、検査標記、優先席マークを印刷済 ・6両セット(A1062)、4両セット(A1063)共に動力車を収録

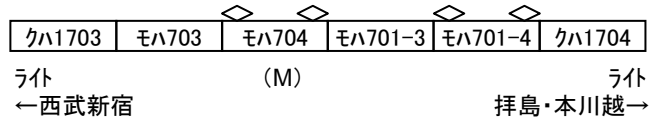
黄色のボディにステンレスの客用扉



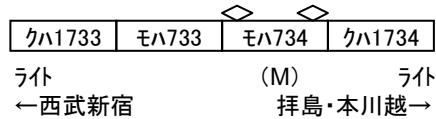
- ・冷房改造されボディを黄色に塗装変更した1970年代後半の姿
- ・601系からの改造車「モハ701-3」「モハ701-4」を収録(A1062)
- ・6両セット(A1062)の靴摺りは車体色の黄色
- ・4両セット(A1063)の靴摺りはシルバー仕上げ
- ・6両セットと4両セットを連結して10両編成でお楽しみいただけます
- ・「急行奥武蔵」ヘッドマーク付属

西武鉄道株式会社商品化申請中

編成図 A1062



編成図 A1063



オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・灰:F0002
付属品	行先シール、印刷済ヘッドマーク